

様式第1号（第4条関係）

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓書

嵐山町長 様

私たちは、嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第4条の規定に基づき、【パートナーシップ ・ パートナーシップ・ファミリーシップ】にあることを宣誓し、署名します。

年 月 日

	宣 誓 者	宣 誓 者
ふりがな		
氏 名		
ふりがな		
通 称		
生年月日		
住 所		
電話番号		

※ファミリーシップにあることを宣誓する場合は、生計を同一とする未成年の子の氏名を記載することができます。

未成年者氏名

(生年月日 年 月 日) (生年月日 年 月 日)

※ 代筆の場合 代筆者 氏名 _____
住所 _____

宣誓にあたり、次に掲げる事項を確認しました。

要 綱	確認事項（お互いに確認したことには、□に✓を付けてください。）	
第2条 第1号	（関係性） 互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを約束した、双方又はいずれか一方の者が性的マイノリティである二人の者の関係であること。	<input type="checkbox"/>
第3条 第2号	（年齢要件） 宣誓日において、双方が成年であること。	<input type="checkbox"/>
第3条 第3号	（住所要件）次のいずれかに該当すること。	
	①双方が町内に住所を有している。	<input type="checkbox"/>
	②一方の者が町内に住所を有し、かつ、他の一方の者が町内へ転入を予定している。	<input type="checkbox"/>
	③双方が町内へ転入を予定している。	<input type="checkbox"/>
	※転入予定（②③）の場合は、転入予定者及び転入予定日を記載してください。 転入予定者_____（転入予定日_____年_____月_____日） 転入予定者_____（転入予定日_____年_____月_____日）	
第3条 第4号	（近親者間及び直系姻族ではないこと） 双方が民法（明治29年法律第89号）第734条及び第735条の規定により婚姻することができないとされている者同士でないこと。ただし、宣誓を希望する者同士が養子縁組をしている場合を除く。	<input type="checkbox"/>
第3条 第5号	（独身要件） 双方に配偶者（事実上の婚姻関係にある者を含む。）又は現にパートナーシップの関係にある者がいないこと。	<input type="checkbox"/>

※転入予定の場合は、転入後、速やかに住民票の写しを提出すること。

様式第2号（第5条関係）

嵐山町パートナーシップ宣誓継続申告書

嵐山町長 あて

私たちは、嵐山町パートナーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第5条の規定に基づき、転入前の自治体において、パートナーシップにあることを宣誓し、証明書等を交付されたことを申告します。

また、本申告書に基づき、転入前自治体に申告内容を通知し、申告時の提出書類の写しを送付することに同意します。

年 月 日

	申 告 者	申 告 者
ふりがな		
氏 名		
ふりがな		
通 称		
生年月日		
住 所		
電話番号		

※ 代筆の場合 代筆者 氏名 _____
住所 _____

宣誓にあたり、次に掲げる事項を確認しました。

要 綱	確認事項（お互いに確認したことには、□に✓を付けてください。）	
第2条 第1号	(関係性) 互いを人生のパートナーとし、日常の生活において相互に協力し合うことを約束した、双方又はいずれか一方の者が性的マイノリティである二人の者の関係であること。	<input type="checkbox"/>
第3条 第2号	(年齢要件) 宣誓日において、双方が成年であること。	<input type="checkbox"/>
第3条 第3号	(住所要件) 次のいずれかに該当すること。	
	①双方が町内に住所を有している。	<input type="checkbox"/>
	②一方の者が町内に住所を有し、かつ、他の一方の者が町内へ転入を予定している。	<input type="checkbox"/>
	③双方が町内へ転入を予定している。	<input type="checkbox"/>
	※転入予定(②③)の場合は、転入予定者及び転入予定日を記載してください。 転入予定者_____ (転入予定日____年____月____日) 転入予定者_____ (転入予定日____年____月____日)	
第3条 第4号	(近親者間及び直系姻族ではないこと) 双方が民法(明治29年法律第89号)第734条及び第735条の規定により婚姻することができないとされている者同士でないこと。ただし、宣誓を希望する者同士が養子縁組をしている場合を除く。	<input type="checkbox"/>
第3条 第5条	(独身要件) 双方に配偶者(事実上の婚姻関係にある者を含む。)又は現にパートナーシップの関係にある者がいないこと。	<input type="checkbox"/>

※転入予定の場合は、転入後、速やかに住民票の写しを提出すること。

様式第3号（第5条関係）

第 号
年 月 日

様

嵐山町長

印

パートナーシップ宣誓継続申告に係る通知書

貴市（町・村）から転入された方から、パートナーシップ宣誓継続に係る申告書の提出があり、嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書及びパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カードを交付いたしました。

つきましては、嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第5条第3項の規定に基づき、下記のとおり通知いたします。

記

1 申告内容

住 所		
氏 名 (通 称)		
生年月日		

様式第4の1号（第7条関係）

第 号

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書

(氏名)

(氏名)

様

様

(住所)

(住所)

(生年月日)

(生年月日)

年 月 日

年 月 日

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第7条の規定に基づき、パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓を行ったことを証します。

宣誓日 年 月 日

年 月 日

嵐山町長

印

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書

(氏名)

(氏名)

様

様

(住所)

(住所)

(生年月日)

(生年月日)

年 月 日

年 月 日

未成年者

(氏名)

(氏名)

様

様

(生年月日)

(生年月日)

年 月 日

年 月 日

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第7条の規定に基づき、パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓を行ったことを証します。

宣誓日 年 月 日

年 月 日

嵐山町長

印

【裏】

この証明書の提示を受けた方へ

嵐山町は、すべての町民がお互いの人権を尊重しながら、共に生きる社会を目指しています。

この証明書は、法的な効力を有するものではありませんが、お二人が互いを人生のパートナーとして日常生活において協力し合うこと、また、一方又は双方の子をファミリーとして、その子を養育することを約した関係であると宣誓されたことを嵐山町として証するものです。

この証明書の提示を受けた方は、上記の趣旨をご理解くださいますようお願いいたします。

また、この制度を利用する方の性のあり方（性的指向・性自認）や、本制度を利用していることについては、本人の同意なく口外しないでください。


通称を使用している場合

以下に戸籍上の氏名（外国籍の方の場合は、これに準ずるもの）を記載します。

通称		
戸籍上の氏名		

様式第5の1号（第7条関係）

【表面】


	 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>嵐山町パートナーシップ ・ファミリーシップ宣誓証明カード</p> </div>
--	---

【裏面】

<p style="text-align: center;">嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カード</p> <p>【本人】 【パートナー】</p> <p style="text-align: center;"> 生年月日 年 月 日 様 生年月日 年 月 日 様 </p> <p>第 号 宣誓日 年 月 日</p> <p>嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱の規定に基づき、パートナーシップの宣誓をされたことを証します。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">嵐山町長 印</p>	<p>この証明カードは、お二人が互いを人生のパートナーとして日常生活において協力し合うこと、また、一方又は双方の子をファミリーとして、その子を養育することを約した関係であると宣誓されたことを嵐山町として証するものです。</p> <p>この証明書の提示を受けた方は、上記の趣旨をご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>また、この制度を利用する方の性のあり方（性的指向・性自認）や、本制度を利用していることについては、本人の同意なく口外しないでください。</p> <p>氏名（通称を使用する場合は戸籍上の氏名）・住所</p> <p>【本人】 【パートナー】</p> <p>氏名 _____ 様 氏名 _____ 様</p> <p>住所 _____ 住所 _____</p>
---	---

様式第5の2号（第7条関係）

【表面】

	 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">嵐山町パートナーシップ</p> <p style="text-align: center;">・ファミリーシップ宣誓証明カード</p> </div>
--	--

【裏面】

<p style="text-align: center;">嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カード</p> <p>【本人】 【パートナー】</p> <p>生年月日 年 月 日 様 生年月日 年 月 日 様</p> <p>第 号 宣誓日 年 月 日</p> <p>嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱の規定に基づき、パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓をされたことを証します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日 嵐山町長 印</p>	<p>この証明カードは、お二人が互いを人生のパートナーとして日常生活において協力し合うこと、また、一方又は双方の子をファミリーとして、その子を養育することを約した関係であると宣誓されたことを嵐山町として証するものです。</p> <p>この証明書の提示を受けた方は、上記の趣旨をご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>また、この制度を利用する方の性のあり方（性的指向・性自認）や、本制度を利用していることについては、本人の同意なく口外しないでください。</p> <p>氏名（通称を使用する場合は戸籍上の氏名）・住所</p> <p>【本人】 【パートナー】</p> <p>氏名 _____ 様 氏名 _____ 様</p> <p>住所 _____ 住所 _____</p> <p>未成年者氏名・生年月日 _____</p> <p>生年月日 年 月 日 様 生年月日 年 月 日 様</p>
---	---

様式第6号（第8条関係）

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書等再交付申請書

年 月 日

嵐山町長 あて

申請者 住所 _____
氏名（通称） _____
連絡先 _____

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第8条の規定により、嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書及び嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カードの再交付を申請します。

- 1 再交付を申請する書類（該当するものに✓を付けてください。）
 - 嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書
 - 嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カード

- 2 再交付を希望する理由（該当するものに✓を付けてください。）
 - 紛失
 - 破損
 - その他（ _____ ）

様式第7号（第9条関係）

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓事項変更届兼証明書等再交付申請書

年 月 日

嵐山町長 あて

申請者 住所 _____
氏名（通称） _____
連絡先 _____

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第9条の規定により、以下のとおり変更があったことを届け出ます。また、以下の変更により、嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書及び嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カードの再交付を申請します。

変更した事項（該当するものに✓を付けて、変更内容を記載してください。）

- ファミリーシップを解消したため

子の氏名 _____

- 住所に変更があったため

変更前 _____

変更後 _____

- 氏名に変更があったため

変更前 _____

変更後 _____

様式第8号（第10条関係）

嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書等返還届

年 月 日

嵐山町長 あて

申請者 住所 _____
氏名（通称） _____
連絡先 _____

申請者 住所 _____
氏名（通称） _____
連絡先 _____

私たちは、嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップの宣誓の取扱いに関する要綱第10条の規定により、嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明書及び嵐山町パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓証明カードを返還します。

返還の理由（該当するものに✓を付けてください。）

- パートナーシップを解消したため
- パートナーの死亡
- 要綱第3条に掲げる要件に該当しなくなったため。

※代筆の場合

（代筆者） 氏名 _____
住所 _____